

署内意見発表会を開催

令和2年2月20日（木）、消防本部多目的室にて署内意見発表会を開催しました。

各署所の代表者6名が日々の職務を通じて体験したことについての教訓や抱負、提案等の発表を行いました。

この意見発表会は4月8日に五島市で開催される第43回長崎県下消防職員意見発表会の選考を兼ねており、選考の結果、宮田消防士が県大会に出場することが決定しました。

宮田消防士は、日常生活で水難事故に遭遇し、救助した実体験をふまえて救命浮環の必要性に目を向けました。人が良く集まる港や海水浴場に救命浮環を設置することで、水難事故の際に誰もが迅速に救助活動を行える環境を作りたいと発表しました。

